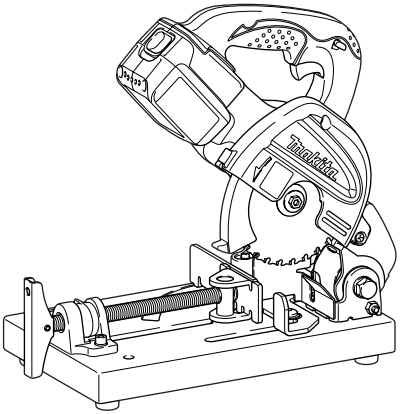
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

125mm
充電式チップソー切断機

モデル LC540D



このたびは **125mm 充電式チップソー切断機**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

モデル / 主要機能		LC540D	
電動機		直流マグネットモータ	
バッテリ		リチウムイオンバッテリ	
		バッテリ BL1430 (容量 3.0Ah)	
電圧		直流 14.4V	
回転数		3,600min^{-1} (回転 / 分)	
チップソー寸法		外径 125mm ×内径 20mm	
フェンス角度		0° (直角)	左 45°
最大切断能力 (幅×高さ) (mm)	アングル鋼	40 × 40	30 × 30
	角パイプ	40 × 40	30 × 40
	丸パイプ	φ40	φ40
角度切り範囲		左 0° ～ 45°	
本機寸法		長さ 352mm ×幅 192mm ×高さ 333mm	
質量		5.5kg	

充電器	DC18RA
入力電圧	単相交流 100V
入力周波数	50-60Hz
入力容量	430VA
出力電圧	直流 7.2-18V
出力電流	直流 9A

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA002-21

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 専用の充電器やバッテリを使用してください。
- 指定以外の充電器でバッテリを充電しないでください。
- 指定したバッテリ以外は充電しないでください。

2. 正しく充電してください。
- この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）
  異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 周囲温度が１０℃未満、または周囲温度が４０℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリは、換気の良い場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。

3. バッテリの端子間を短絡（ショート）させないでください。釘袋等に入れると、短絡（ショート）して発煙、発火、破裂等の恐れがあります。

4. 感電に注意してください。
- ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 充電工具、充電器、バッテリは、雨中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。
  爆発や火災の恐れがあります。

6. 保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

7. 防音用保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

⚠ 警告

8. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
- 材料を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)

9. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリを本機から抜いてください。
- 使用しない、または修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

10. 不意な始動は避けてください。
- スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- バッテリをさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

12. バッテリを火中に投入しないでください。
13. バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
14. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。

⚠注意

1. **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. **子供を近づけないでください。**
・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
3. **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
・ バッテリを、周囲温度が５０℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
4. **無理して使用しないでください。**
・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。
5. **作業に合った充電工具を使用してください。**
・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
・ 指定された用途以外に使用しないでください。
6. **きちんとした服装で作業してください。**
・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. **充電工具は、注意深く手入れをしてください。**
・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
8. **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
・ コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

⚠注意

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
14. 充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。
・ 本体、充電器、バッテリを分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
15. 充電中、発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電式チップソー切断安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式チップソー切断機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB185-1

⚠ 警告

1. **安全カバーは絶対に固定したり取り外したりしないでください。また、円滑に動く事を確認してください。**
・ チップソーが露出したままですとけがの原因になります。
2. **チップソーは、銘板に表示してある範囲のチップソーを使用してください。また、刃底径が 100mm 以下のチップソーは使用しないでください。**
・ けがの原因になります。
3. **使用中はチップソーや回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。**
・ けがの原因になります。
4. **切断する材料は、バイスで確実に固定して作業してください。**
・ 確実に固定しないと、けがの原因になります。
5. **使用中は切断火花が飛散するので、引火しやすいもの、傷付きやすいものは、安全な場所に遠ざけてください。また、切断火花を直接手足などに当てないようにしてください。**
・ 火災や、やけどの原因になります。
6. **誤って落としたり、ぶつけたときは、チップソーや本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
7. **使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。**
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. **バッテリは発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。**
・ 端子に金属類を接触させないでください。
・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中にいれないでください。
・ 雨や水にぬらさないでください。
9. **ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。**
・ 爆発や火災の恐れがあります。

⚠警告

10. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
- 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

11. バッテリを使用しないときは、必ずバッテリカバーをかぶせてください
12. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
13. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

⚠注意

1. 傾斜のない平たんな場所にすえ付けて、安定した状態にしてください。
・ 不安定な状態では、けがの原因になります。
2. チップソーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実に取り付けないと、はずれたりし、けがの原因になります。
3. チップソーにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・ チップソーが破損し、けがの原因になります。
4. 作業前に、人のいない方向にチップソーを向けて空転させ、本機の振動やチップソーの面振れなどの異常がないことを確認してください。
・ 異常があるとけがの原因になります。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
・ 材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
6. 指定以外の刃物（丸チップソー、木工用チップソーなど）での切断作業はしないでください。
・ けがの原因になります。
7. 使用直後の材料や切断片は、高温になっていますので素手で触らないでください。
・ やけどやけがの原因になります。
8. チップソーが、材料に接触していないことを確認してから、スイッチを入れてください。
・ けがの原因になります。
9. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
・ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
10. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。
・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
11. 切断砥石を使用しないでください。

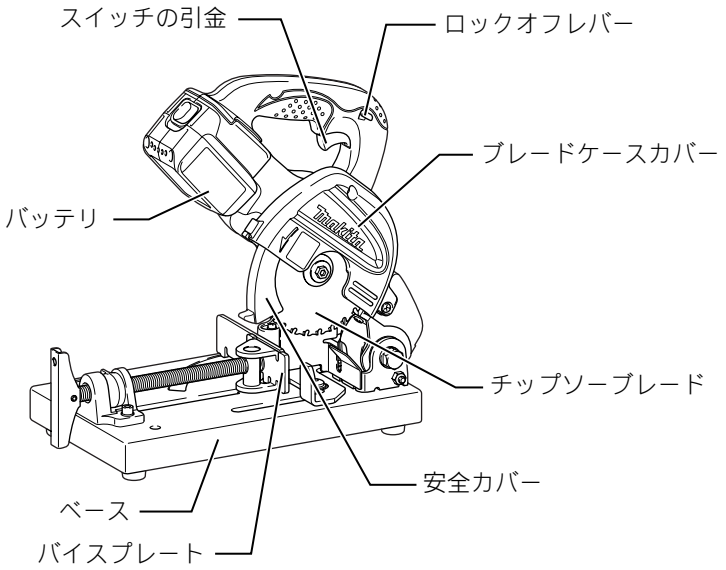
注

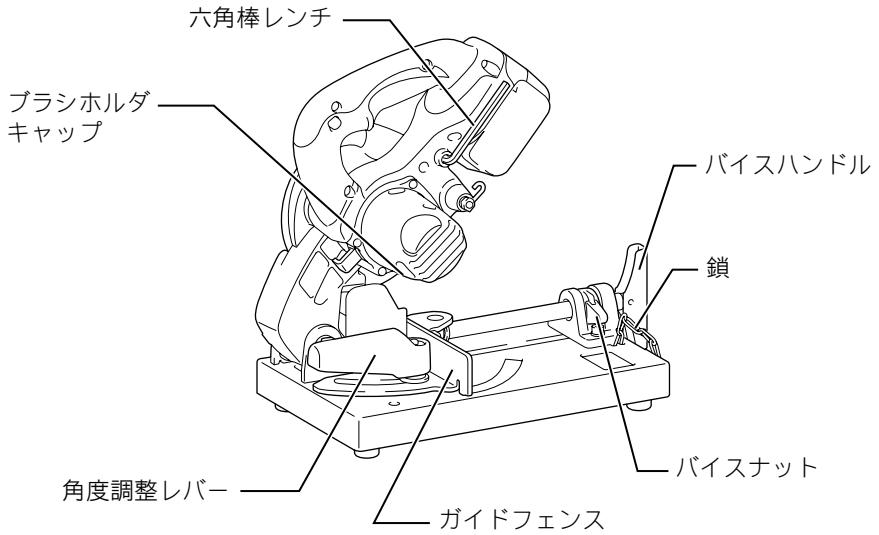
・ 電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で故障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの長さの目安
0.75mm^2	20m
1.25mm^2	30m

各部の名称および標準付属品





各部の名称および標準付属品

製品の組み合わせおよび標準付属品

モデル / 標準付属品	LC540DZ	LC540DRF
バッテリ	×	○バッテリ BL1430（3.0Ah） 1 個
充電器 (充電時間)	×	○ DC18RA (約 22 分)
125mm 充電用 金工チップソー (28 枚刃) ※本機取り付け 部品番号 A-47472	○	○
六角棒レンチ ※本機取り付け	○	○
セーフティゴーグル	○	○
バッテリカバー	×	○ 1 個

別販売品のご紹介

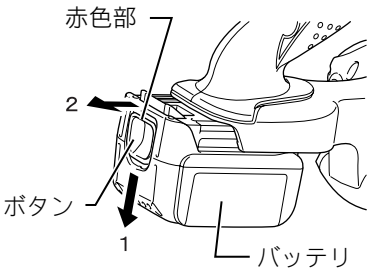
・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、裏表紙掲載の当社営業所へお問い合わせください。

・ 充電用薄物金工用チップソー 125（肉厚 1mm 以下の軟鋼材に最適）
部品番号 A-47488

使い方

バッテリの取り付け･取りはずし方

・ バッテリを本機から取りはずす時は、1 . バッテリ正面のボタンを下げながら 2. スライドさせると取りはずせます。
・ 取り付ける時は逆の要領で、本機の溝に合わせ、ボタンを下げながら奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。

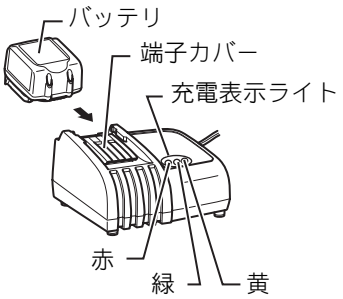


バッテリについて

・ お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。) ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
・ 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。

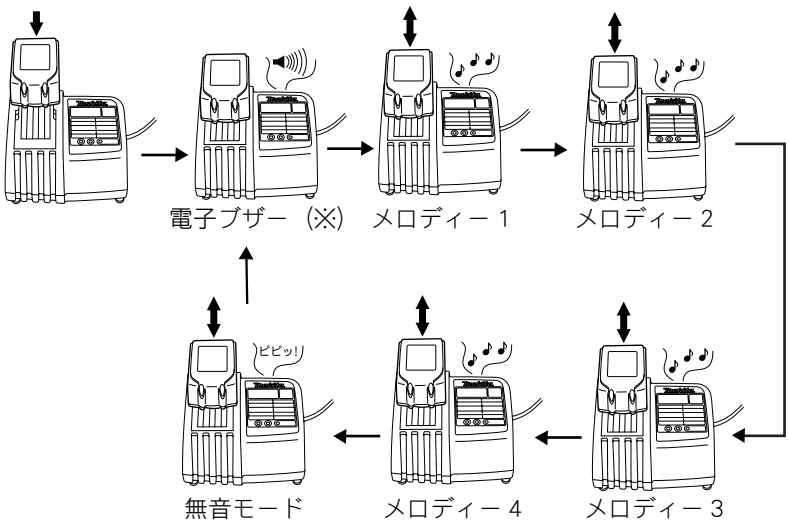
バッテリの充電方法

1. 急速充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリを急速充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーはバッテリ挿入に伴い開閉します。
3. バッテリを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れ、充電を開始します。
   充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。
   そのままバッテリを挿入しておけば、バッテリを冷却しながらトリクル充電を 24 時間行います。
   充電時間は周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態（新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリなど）により変動します。
4. バッテリを抜き取り、電源コンセントから急速充電器の電源プラグを抜いてください。



充電完了メロディーの切り替え方法

1. バッテリを充電器に差し込むと、現在設定（※）されている充電完了メロディーが短時間流れます。
2. この時、約 5 秒以内にバッテリを差し直すと充電完了メロディーが変わります。
3. 続けて約 5 秒以内にバッテリを差し直すたびに充電完了メロディーが順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーが流れましたら、バッテリを挿入したままにすることで充電を開始します。
   「ピピッ！」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音がしません（無音モード）。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリ挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。
6. 設定した充電完了メロディーは急速充電器のプラグを抜いても記憶されています。



（※）出荷時は電子ブザーに設定されています。

使い方

充電表示ライトについて

ライト表示	表示内容
	充電前「緑１個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
	冷却中「赤１個」点滅 バッテリが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。
	充電中「赤１個」点灯 バッテリ容量約0～80％を示します。
	充電中「赤１個・緑１個」点灯 バッテリ容量約80～100％を示します。
	充電完了「緑１個」点灯　電子ブザーまたはメロディー 充電完了後もバッテリを冷却しながら、トリクル充電を行い自然放電を防ぎます。
	充電不可「赤・緑１個」交互点滅　電子ブザー バッテリ寿命またはゴミづまりで充電できません。
	オートメンテナンス「黄」点灯 バッテリ寿命低下防止のため充電時間が長くなります。
	冷却システム異常「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。

注

- DC18RA はマキタバッテリ専用の急速充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを冷却してから充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- バッテリを連続で充電される場合は、充電時間が長くなることがあります。
- オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態に応じて変動します。
- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店または裏面掲載の当社営業所へお持ちください。
  × 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
  × バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  × 充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、1 時間以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらないで、電子ブザーも鳴らない)

トリクル充電について

- 充電完了後にバッテリの自然放電を防ぐため、バッテリを差し込んでおけば微小電流を流し続けて満充電の状態を維持します。
- 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリの冷却も行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。

冷却システムについて

- バッテリの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリのゴミ詰まりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行いますが、充電時間が長くなることがあります。このような時は、充電器、バッテリの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。

・ 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
・ 充電器、バッテリの風穴をふさがないでください。
・ 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、点検・修理をお申し付けください。

オートメンテナンス機能について

・ オートメンテナンス機能は、バッテリの使用状態に応じて自動的にバッテリを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としています。
・ 下記 1 ～ 4 の状態となった場合、特にバッテリ寿命が低下しやすい状況にあるため、充電時間が長くなることがあります。

1. 高温充電の繰り返し
2. 低温充電の繰り返し
3. 満充電バッテリの再充電の繰り返し
4. 過放電の繰り返し
   (過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です)

バッテリを長持ちさせるには

・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は周囲温度 10 ℃～ 40 ℃の範囲で行ってください。
・ 使用直後などの熱くなったスライド式バッテリは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。

バッテリの回収について

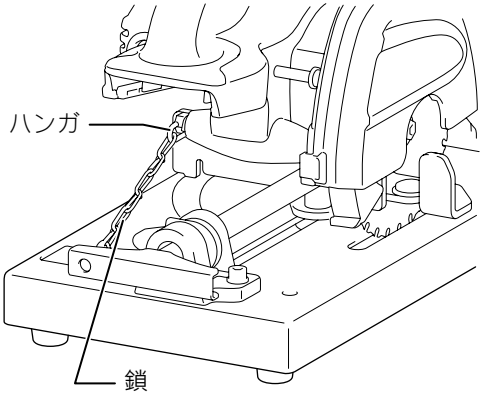
・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。

リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ

使い方

本機の設置

・ 傾斜のない平坦な場所にすえ付け、安定した状態にしてください。
・ 出荷時には本機を最も下げた位置に固定してあります。ハンドル部を少し押え、鎖をハンガからはずして固定を解除してください。



チップソーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

チップソーの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りバッテリを抜いてください。
・ バッテリを差したまま行うと事故の原因になります。

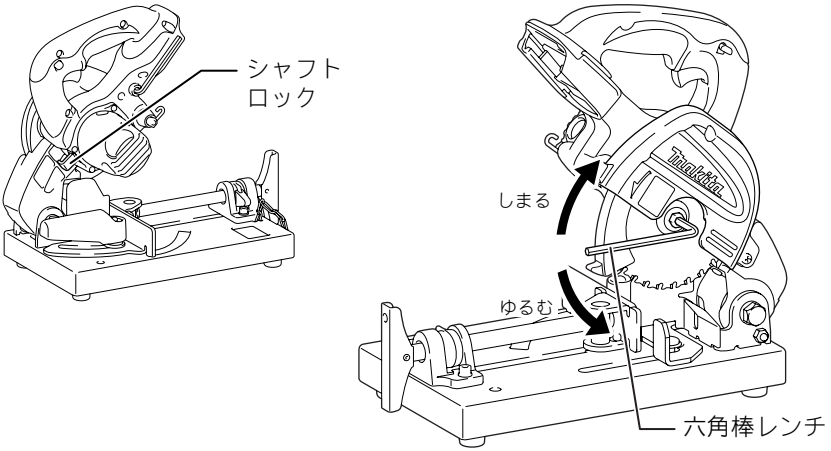
⚠ 注意

チップソーを取り付けるときは、本機についている矢印とチップソーに付いている矢印の方向を合わせてください。
・ 矢印に合わせないとチップソーの回転方向が逆となり、刃先を傷めたり、けがの原因になります。
チップソーの着脱は付属の六角棒レンチ以外の工具は使わないでください。
・ 締め過ぎや締め付け不足となり、けがの原因になります。
切断作業直後のチップソーを取りはずす場合、チップソーが熱くなっていますので、素手で触らないでください。
・ やけどの原因になります。

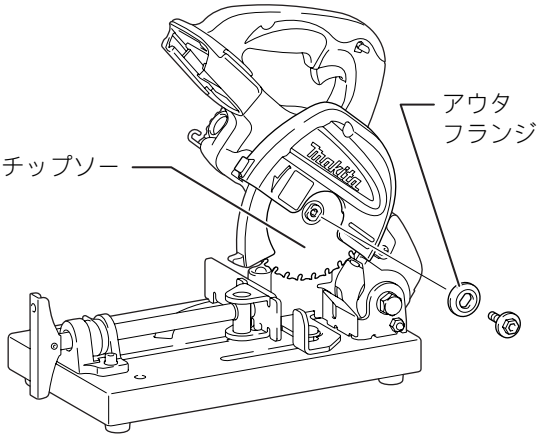
使い方

取りはずし方

・ シャフトロックを押し込み、軸の回り止めをし、六角棒レンチをチップソーを締め付けている六角穴付ボルトにはめ込み、左に回してはずしてください。



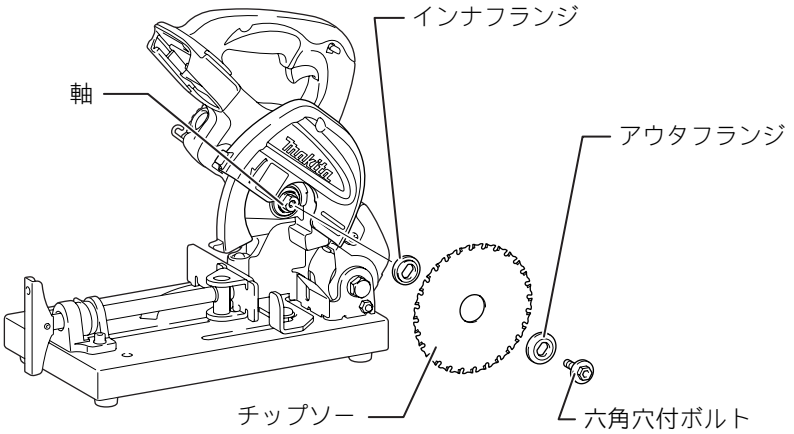
・ アウタフランジを取りはずし、安全カバーを持ち上げてチップソーを取りはずしてください。



使い方

取り付け方

・ 取り付けは、取りはずし方の逆の要領で行なってください。



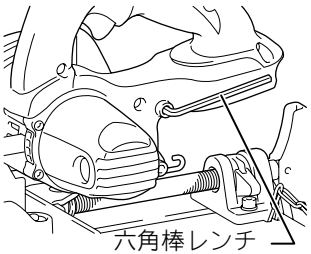
・ 軸にインナフランジ→チップソー→アウタフランジ→六角穴付ボルトの順に取り付け、六角穴付ボルトをしっかりと締め付けてください。
・ ハンドル部を下げて、安全カバーが正常に作動することを確認してください。

注

・ チップソーの矢印と本機の矢印向きを合わせて取り付けてください。

六角棒レンチの収納

・ 六角棒レンチ 5 を使用しない時は、本機に収納してください。



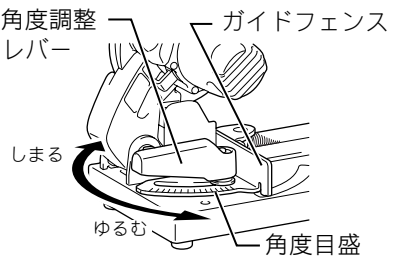
使い方

切断角度の調整

⚠ 注意

角度調整後は、角度調整レバーを確実に締め付けてください。
- 材料の固定が不安定となり、けがの原因になります。

- 角度調整レバーを緩め、ガイドフェンスを動かして、角度目盛をベース上の目印に合わせてください。

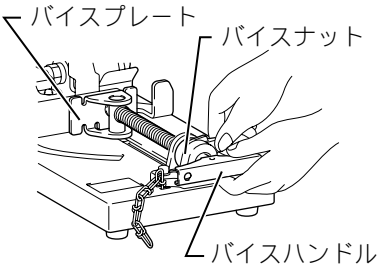


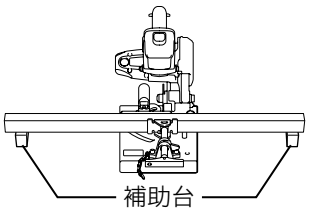
材料の固定（バイスの使い方）

⚠ 警告

バイスナットを完全に右側へ倒して、材料を固定してください。
- 材料の固定が不十分となり、切断中材料が飛ばされてチップソーを損傷し、けがの原因となります。

- 本機にはクイックバイスが取り付けてあります。
- バイスハンドルを左に回すとバイスがゆるみ、バイスナットを左側に倒しバイスハンドルを前後に動かすとバイスが自由に移動します。
- 材料を固定するときは、バイスハンドルを押してバイスプレートを材料に近づけ、バイスナットを右側に倒してバイスハンドルを右に回してください。
- 材料が長い場合は、必ず端部を補助台にのせベース上面と高さを調整し安定させてください。





注

- **チップソーの回転中にはこれらの作業は絶対にしないでください。**

使い方

スイッチの操作

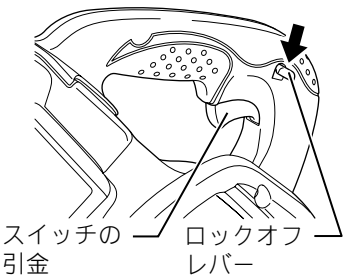
⚠警告

本機にバッテリを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。
・ スイッチを入れたままバッテリを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

⚠注意

本機はスイッチを切ると同時にブレーキがかかります。ブレーキがかかると反発力が発生しますので、本機をしっかり保持してください。
・ けがの原因になります。

・ スイッチはロックオフレバーを押し下げた状態で引金を引くと入り、離すと切れます。
・ スイッチの引金を離すと自動的にロックオフレバーが戻り、スイッチが入らない状態になります。

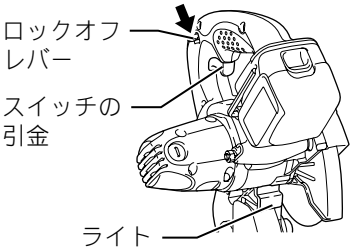


ライトの点灯

⚠注意

ライトの光を直接のぞきこんだり、目に当てないでください。
・ ライトの光が連続して目にあたると、目をいためる原因になります。

・ ロックオフレバーを押し下げないでスイッチの引金を引くとライトが点灯します。(本機は作動しません)
・ ロックオフレバーを押し下げながらスイッチの引金を引くとライトの点灯後、本機も作動します。



注

- ライトレンズ部に付着したゴミは、柔らかい布等で拭き取り、キズが付かないように注意してください。ライトレンズ部にキズが付くと、照度低下の原因になります。
- ライトレンズ掃除の際はガソリン、シンナーなどで拭かないでください。レンズを傷めます。

使い方

切断方法

⚠警告

バッテリは確実に本機に差し込んで下さい。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んで下さい。

・　差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

⚠注意

スイッチを入れる前に、チップソーが材料などに接触していないことを必ず確認してください。

・　モータに無理がかかるばかりでなく本機に強い反発力が生じ、けがの原因になります。

無理にハンドルを押え付けないでください。

・　ハンドルの押さえすぎは、切断能力を悪くし、チップや台金の損傷原因になります。

切断した材料や作業直後のチップソーは、高温になっていますので素手で触らないでください。

・　やけどの原因になります。

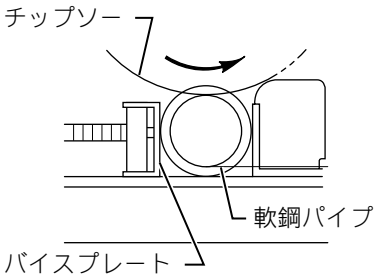
テーブルの上の切れ端等を取り除いてから切断してください。

・　切れ端が飛散し、けがの原因になります。

・　ハンドルをしっかり握りスイッチを入れ、チップソーの回転が上昇し、安定してからハンドルを軽く押え、静かに降ろして切断してください。
・　押える力が弱すぎると火花が多くなり、チップの磨耗が早くなります。ハンドルを押える力は、火花の出方が一番少ない状態が最適です。これを目安に切断してください。
・　材料を切り終わったら、その位置でスイッチを切り、チップソーの回転が完全に止まってからハンドルを戻してください。

各種軟鋼パイプ（水道管、鋼管、ビニールライニング鋼管）の切断

・ 図のように軟鋼パイプを固定し、切断してください。



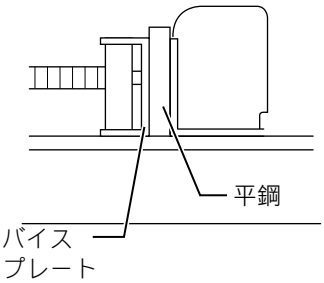
平鋼の切断

⚠注意

図のように固定すると、材料がバイスプレートよりはずれる可能性がありますので、絶対にしないでください。

・ けがの原因となります。

・ 図のように平鋼を固定し、切断してください。



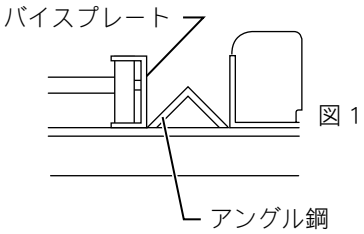
アングル鋼の切断

⚠注意

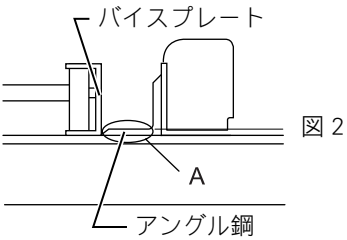
図のように固定すると、材料がバイスプレートよりはずれる可能性がありますので、絶対にしないでください。

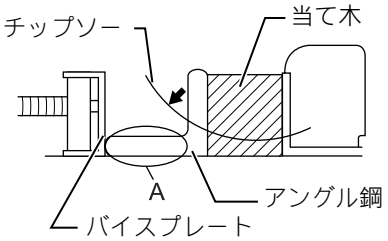
・ けがの原因となります。

・ 図 1 または図 2 のようにアングル鋼を固定し、切断してください。



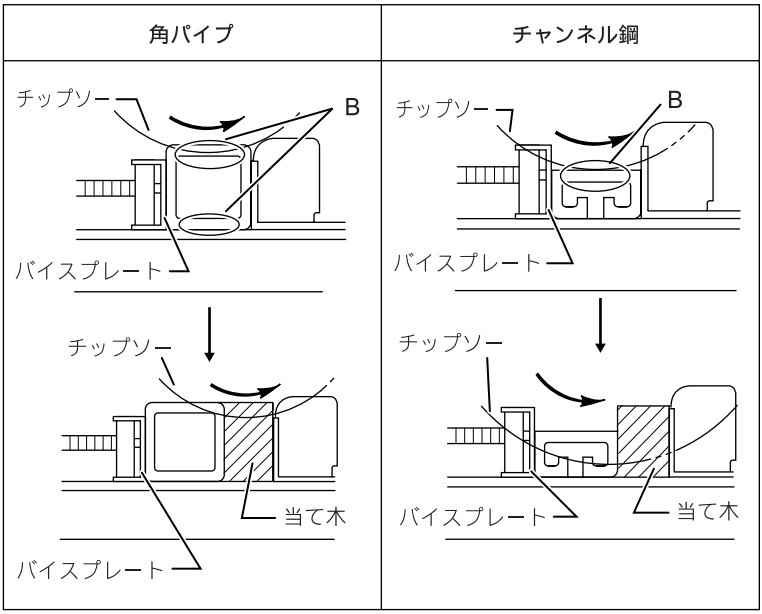
・ 図 2 のように切断をすると、チップソーの磨耗が早くなります。
・ A 部分を切断する場合、当て木を使用してチップソーが斜めにあたるように切断してください。チップソーの磨耗が軽減されます。当て木を使用した場合、材料の切断可能寸法は短くなります。
・ チップソーの磨耗が軽減できる当て木の寸法＝最大切断可能寸法－切断材料の寸法





角パイプ・チャンネル鋼の切断

- B 部分を切断する場合、当て木を使用してチップソーが斜めにあたるように切断してください。チップソーの磨耗が軽減されます。当て木を使用した場合、材料の切断可能寸法は短くなります。
- チップソーの磨耗が軽減できる当て木の寸法＝最大切断可能寸法－切断材料の寸法



注

- 切断中にチップソーが停止した場合は、直ちにスイッチを切り、チップソーに異常がないか点検してください。チップが大きく欠けたり台金が損傷している場合は、新しいチップソーに交換してください。
- 切断後、チップソーが回転している間にハンドルを上げると、切り落とした材料がチップソーに触れて飛散しやすくなります。必ずチップソーの回転が完全に止まってからハンドルを上げてください。
- 材料を途中までしか切断しない場合は、チップソーを回転させたままハンドルを上げてください。
- 切断中でスイッチを切ると、チップが材料にはね返されてチップ欠けの原因になります。

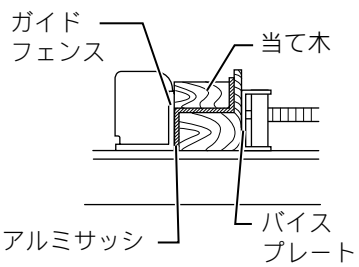
使い方

アルミサッシの切断

⚠注意

当て板や治具を使用しても確実に固定できないものは、切断しないでください。
・ 材料の固定が不安定となり、けがの原因になります。
丸棒など断面が中空でないもの、肉厚が大きいものは、切断しないでください。
・ 本体に反発力を生じ、けがの原因になります。

・ アルミサッシ等バイスで直接締め付けると容易に変形する材料は、材料の形状に合せた当て板や治具を使用して、材料が変形しないようにしてから切断してください。
・ アルミサッシの切断に際しては、チップソーに軽油など切削油を塗布してください。



注

- **予備のバッテリを使用して連続作業をされる場合は、本機を 15 分以上休止させてください。**
- **チップが大きく欠けたり、台金が損傷している場合は、新品のチップソーに交換してください。**
- **バッテリの残容量が少なくなると、ロックしやすくなりチップが破損するおそれがあります。チップソーの回転が遅くなってきたら、バッテリを充電してください。**
- **鋼材の重ね切りや、焼入れ鋼材、ステンレス鋼の切断はしないでください。**
- **切断直後の材料や切断片、チップソーは高温になっていますので素手で触らないでください。**

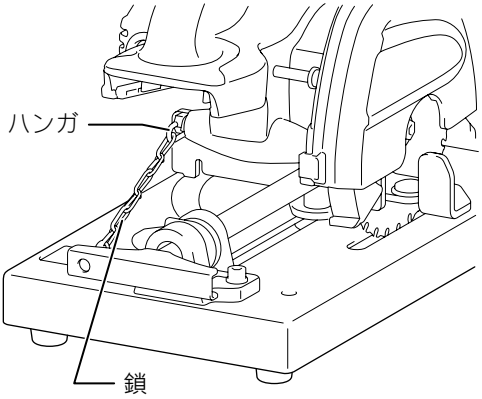
1 回の充電での作業量

・ 数値は参考値です。
・ 数値はチップソーの切れ味などにより異なります。

材料	寸法（mm）	切断本数
鋼管	外径 34 ×厚さ 3	約 45 本

本機の移動

・ 本機を持ち運ぶ場合は、本機を最も低い位置にして、ハンガに鎖を引っ掛け、運んでください。



保守・点検について

カーボンブラシの点検および交換

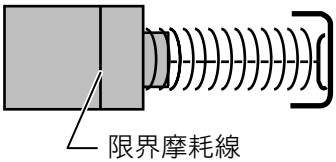
⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリを抜いてください。

・ バッテリを本機に差し込んだまま行うと、事故の原因になります。

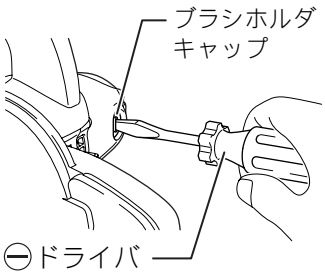
カーボンブラシの点検

・ カーボンブラシは定期的に取りはずして点検してください。
・ カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。



カーボンブラシの交換

・ ⊖ドライバでブラシホルダキャップを取りはずしてください。
・ 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。
・ カーボンブラシは2 個で1 組になっております。取り替えるときは、必ず両側とも同時に行ってください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。



注

・ 新品と交換する際は必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。

修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または裏面掲載最寄りの当社営業所にお申し付けください。

メモ

メモ

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0476〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431

事業所名	電話番号
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

882384A6

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）